



ドブネ (S=1/2)

能登半島地震被害からの再開 氷見市文化財センター 一般公開再開します！

氷見市立博物館分館、氷見市文化財センターは令和6年1月1日の能登半島地震の被害を受け施設の一部が破損し、休館していました。

今回施設修繕が完了しましたので、9月より一般公開を再開します。

当館は「氷見及び周辺地域の漁撈用具」として国の登録有形民俗文化財となっている富山湾一帯から能登半島の和船を中心に、多数の漁撈具を収蔵展示しています。そのほか、農具や生活用具など様々な民具も収蔵展示しており、公開日には学芸員が随時解説します。



竹製「らっかたんく」

太平洋戦争中、氷見で生産された戦闘機の追加燃料タンク



氷見の農具

足踏式脱穀機と碎土機

氷見市文化財センター
氷見市中田645番地
(旧女良小学校)

【令和6年度開館日】

4月～8月は
修繕作業の為
休館しました。

9月28日(土)

10月26日(土)

11月2日(土)

11月23日(土・祝)

3月22日(土)

【開館時間】

午前9時～午後4時

※お申し込みは不要です

入場無料

【お問い合わせ先】

〒935-0016

富山県氷見市本町4番9号

氷見市立博物館

(TEL:0766-74-8231)